

# 身高 Dream Project

## 1・2年次生「進路探究」(上級学校・職場見学会代替行事)

本校のキャリア教育の大きな行事に「上級学校見学会・職場見学会」がありますが、今年も新型コロナウイルス感染拡大のため実施できませんでした。そこで、卒業後の未来探検のために代替行事として「進路探究」を行いました。

1年次生と2年次生進学希望者は、一人一台パソコンを利用してWeb Open Campusを実施。自己分析や興味ある学問分野を基に大学・専門学校の特徴や教育課程、学校生活の様子などを探究しました。また、2年次生の就職希望者は、企業で活躍する社会人から仕事の魅力、やりがいやインタビューを聴き、選んだ職業DVDを視て、志望理由書の作成にチャレンジしました。



### 中高連携

#### ～サマーセミナー～

本校では、「生徒一人一人の進路実現を目指して」をキャッチフレーズに、中学校と高等学校の6年間を通して、確かな学力と豊かな人間性を育み、地域と協働してキャリア教育を進めています。また「次代を担う人材」の育成を目指しています。

夏季休業中には、中学3年生を対象に高校受験対策学習会の「サマーセミナー」を本校で実施しました。この事業は昨年度、新型コロナウイルス感染防止のために中止となりましたが、今年度は感染症対策を行うことで実施することができました。この学習会では本校の教員が、英数国3教科について基礎・応用の授業をしました。3日間、中学生の真剣に授業に取り組む姿がとても印象的でした。

#### 実施後の中学生のアンケート結果

- どの授業もとてもわかりやすく、自分の中でも改めて基礎を見直すことができました。
- 高校の先生に教えてもらうことで、高校の雰囲気を感じることができてよかった。
- 受験生として、3教科の基本を身に付けられてよかったです。4名の先生がとても丁寧にわかりやすく教えてくださったため、とても良い機会となりました。
- あまり勉強が好きではありませんでした。でも楽しいと思えました。受験に向けて頑張っていきたいです。



### 高大連携

本校は地域貢献を目的に山梨県立大学と連携して「高大連携事業」に取り組んでいます。現在、身延町の活性化をテーマに身延門内地域にスポットをあてて、「身延町のフットパス」の作成に取り組んでいます。フットパスとは「歩くことを楽しむための道」を意味します。

10月7日(木)には、フットパスに取り上げる具体的な項目について話し合いました。地域の魅力を確認、発信することで、地域の活性化につなげていきたいと思います。



## 新生徒会長挨拶

2年A組  
久本祐康(早川中学校出身)

私は生徒会長となり、生徒全員が楽しめる生徒会行事を作り上げていきたいと考えています。そのためには、私たち生徒会本部の意見だけでなく、生徒の皆さんからの意見も受け止めながら、より良いものを作り上げていきたいです。また、校内を一層明るくするため、大切なコミュニケーションである挨拶にも力を入れていきたいです。

まだ、全員を引っ張っていきけるほどの力はありませんが、全校生徒が一丸となって取り組むことができるよう精一杯努力していきたいです。



# SHINKO 身高VIEW

Vol.18  
2021.November  
MINOBU  
HIGH SCHOOL

## 学生生活充実号



静かに闘志、燃やして盛夏

# 笑顔輝く身高生!大活躍!

## 野球部

身延高校の野球部では、1・2年生6名の寮生が親元を離れ日々の勉強・練習に励んでいます。今年の夏・秋の大会では、寮生を含む野球部員達が大活躍しました!!



### 野球部キャプテン 3年A組 鈴木祐幸 (白州中学校出身)

私たちは、「All Out」のスローガンのもと甲子園を目標に練習をしてきました。部員22人という少数数だからこそ、一人一人が考え、行動してきました。私は、2年生の秋からキャプテンを任せられ、昨年の3年生が目指せなかった甲子園へ出場するためにチームを引っ張ってきました。しかし、最後の夏は、3回戦敗退という結果で終わ

りました。

私は、3年間の部活動を通して時間の使い方や人との関わり、考える力などを身につけ学ぶことが出来ました。キャプテンとして悩みチームを作ってきたからこそ、得たものはとても多く、人として成長することを実感できた3年間でした。これからは、身延高校野球部で得たことを活かして、さらに人間性を高め、現状に満足せず、自分の夢を達成できるようにして努力していきたいです。

### 野球部新キャプテン 2年C組 平田真樹 (身延中学校出身)

身延高校創立100周年までに甲子園に行くという目標の中で練習をしています。野球部の今年のスローガンは「For One」で一つの目標達成、目的のために様々な角度から一人一人が取り組んでいます。人によってやるべきことが違うのでやるべきことを明確にして取り組んでいます。今までのOBの方々や3年生が築き上げてきた『考える野球』にはまだまだ遠いので3年生から学べることをたくさん吸収して近づけるようにしていきたいです。前の成功例や過去にとられるのではなく自分たちで関わりあい作り上げていくようにしていきたいです。

## 新チーム



### 第103回 全国高等学校野球選手権 山梨大会

- 1回戦 身延 15 - 0 日川
- 2回戦 身延 15 - 14 甲府南
- 3回戦 身延 1 - 8 甲府城西

### 第74回 秋季関東地区高校野球 山梨県大会 ベスト8進出

- 1回戦 身延 2 - 1 韮崎工業
- 2回戦 身延 12 - 0 甲陵・白根・上野原
- 準々決勝 身延 1 - 9 日川

## 陸上競技部

### 男子砲丸投げ IH優勝 小森直吏

#### 3年C組 小森直吏 (早川中学校出身)

この度、福井県で行われた全国高等学校総合体育大会、陸上競技部の男子砲丸投げに出場させて頂きました。結果は16.95mの自己ベスト更新で優勝することができました。自分の中でも納得のいく試合をすることが出来ました。ランキング1番で挑んだ大会でしたが、程よい緊張感で周りを気にせず、自分らしく戦えたことが勝因だと思っています。また、これまで応援して下さいました多くの方、インターハイに出場できなかった仲間を思うと、やらなきゃいけないという覚悟が生まれたことも自分にとって力になりました。このような結果を出せたことは自分の力だけではなく改めて実感します。そして、本当に応援ありがとうございました。結果は良かったものの記録はまだまだだと思っています。記録向上を目標にあと半年、最後の1日まで頑張ります。



## 第72回 身高祭

文化部門のみ実施 ※体育部門は天候不良により中止

6月30日(水)に「NEXT STAGE ~新たなる試み~」のテーマのもと、『第72回身高祭』が実施されました。文化部門・体育部門を行う予定でしたが、7月1日(木)に実施予定の体育部門は順延日ともに天候不良により実施できませんでした。様々な制約がある中、学園祭開催に向け生徒会本部、学園祭実行委員会が中心に準備を行い、無事に開催することができました。



### 生徒会長 3年C組 田村遥介 (南部中学校出身)

今回私たちは新型コロナウイルスの感染が拡大している中で身延高校の最大行事である身高祭を開催できて良かったです。開催するにあたって、私たちはいろいろな制約がある中でも「今私たちに出来ること」を全力で楽しめるようにしたいと思っていました。感染対策をする関係で今まで通りにできないことの方が多かったため、準備がとても大変でした。そこでみんなで意見を出し合い、全校生徒みんなで楽しめるものを考えました。本番では感染対策をしっかりとって無事開催することができました。雨のため体育部門が開催できず文化部門のみの開催となってしまいましたが、生徒の皆さんが楽しんで様子を見て私たちも嬉しかったです。

### 学園祭実行委員長 3年C組 芦川直矢 (身延中学校出身)

私は学園祭実行委員長の役職に就かせて頂いておりました。コロナ禍である中どのような学園祭となるか不安でありましたが、生徒会の方々、生徒の皆さん、先生方の協力により素晴らしい学園祭にすることができたと思います。今回は雨のため体育部門が中止となったことは残念であったけれども前回の学園祭と違い文化部門を開催することができたのはとても良かったと思います。また前もって計画していた通りの学園祭を行うことができました。これもみなさんの協力のおかげであると思います。ありがとうございました。これから先も、学園祭をよりよいものにしていってください。学園祭の協力ありがとうございました。